

令和6年11月1日発行

令和6年

11

November

No.606



広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、39番目の

「日本で最も美しい村」

連合に加盟しています。

国指定重要無形民俗文化財

「多良間島の豊年祭」(八月踊)

～八月踊は仲筋正日の早朝に各御嶽で豊年祈願をしてはじまる～



運城御嶽で豊年祈願



土原御願(シタバルウガン)で各御嶽への供物を確認



組踊「忠臣仲宗根豊見親組」絶世の美女おおがまぐいがま姉妹(左)と祥雲寺で与那国行きの御立願をする豊見親一行(右)

撮影:来間玄次

第74回 “社会を明るくする運動”

宮古地区作文コンテスト表彰式

10月1日(火)、役場2階会議室において“社会を明るくする運動”宮古地区作文コンテストの表彰式が行われ、小学校の部1名、中学校の部4名が受賞に輝いた。

本作文コンテストは、次代を担う全国の小・中学生の皆さんに、犯罪や非行などに関して考えたことや感じたことを作文に書く

ことを通じて、本運動に理解を深めてもらうことを目的に開催しており、作文コンテストは、平成5年から始まり今年で32回目となる。

表彰式では、運天宏和副村長が表彰を行い、宮古保護区保護司会の平良正和会長や池城三千雄教育長が祝福の言葉を贈った。作文コンテスト受賞者は以下の通り。



第74回“社会を明るくする運動”宮古地区作文コンテスト表彰式

●小学校の部 優良賞

小学校6年 大城 帆菜「声をかける勇氣」

●中学校の部 優秀賞

中学校2年 島袋 創八「犯罪や非行」

中学校1年 島袋 さくら

「あいさつからのコミュニケーション」

●中学校の部 優良賞

中学校3年 糸洲 陽南乃「言葉に対する責任」

中学校1年 松川 葉月「地域とのつながり」

第26回 多良間島ピンダアース大会

令和6年10月13日(日)、多目的広場において第26回多良間島ピンダアース大会が開催され、3階級に計25頭が出場した。フェ

リーの特別運航も行われ、島内外から多くの方が来場し大きな賑わいを見せた。大会結果は次のとおり。

軽量級 1位 オカダ号 飼養者:渡口末子さん

2位 牛若号 飼養者:知念貴大さん

中量級 1位 TEN号 飼養者:知念玲さん

2位 オレオ号 飼養者:浜川淳士郎さん

重量級 1位 アナギナー☆ブライン号 飼養者:森山銀次郎さん

2位 レッドサンダー号 飼養者:森山丈一郎さん



勢いつけてアタック!



角を絡ませて頭突き合う



ピンダをみんなで応援!



重量級で優勝した森山さん

第46回 多良間保育所うんどうかい～元気・笑顔・親子で楽しもう～



エイサーを演舞する園児たち

10月5日(土)、「元気・笑顔・親子で楽しもう」をテーマに、第46回多良間保育所運動会が行われた。11人の園児たちの元気あふれるかけっこや出し物に、保護者や地域の皆さんにも笑顔があふれていた。

曲に合わせたダンスやエイサーの披露、親子でふれあう種目もあり、今年度卒園を迎える園児二人が舞い手となり八月踊りの獅子舞の舞台を再現するなど、園児たちは練習の成果を存分に発揮していた。



最後まで走れ!



八月踊りの舞台を再現



親子で力を合わせて組体操

九月ウプナカ

重陽の節句(旧暦9月9日)である令和6年10月11日(金)、村内各御嶽において九月ウプナカが執り行われた。司、二才頭、ブシャ、長老の皆さんが参加され、酒や肴、ミスをお供えし、豊作を祈願した。



お供えして豊作を祈願する(多良間神社)



令和6/7年期 ボイラー火入れ式

令和6年10月7日(月)、宮古製糖株式会社多良間工場において、令和6/7年期サトウキビ製糖操業に向けたボイラー火入れ式が行われ、工場の安全操業、製糖期間中の無事故無災害、サトウキビの豊作を願った。

宮古製糖株式会社の山城一成代表取締役社長は「火入れ式を滞りなく終わることができ感謝を申し上げる。今後は始動に伴い職員一同で調整をしながら、安全を一番に頑張っていきたい。」と挨拶をした。伊良皆光夫村長は「操業期間中の無事故無災害、安全操業を心掛けてほしい。今期のサ



火入れの儀を行う山城代表取締役社長

トウキビは豊作ということ期待の持てる操業になると思う。」と述べた。

第57回多良間村陸上競技大会

津川区が総合2連覇!

令和6年9月21日(土)、多良間中学校グラウンドにおいて第57回多良間村陸上競技大会が開催され、各区の代表選手がトラック競技・フィールド競技に出場し競った。総

合優勝は津川区で2連覇を達成、40代走高跳では島袋雅也さんが1m50cmの大会タイ記録を跳ぶなど盛り上がりを見せた。各種目の優勝者は以下の通り。



小学生のリレー



一般男子5000m



大会タイ記録を跳んだ島袋雅也さん

小学男子の部

- 100m 崎山嗣央(嶺間) ----- 14秒7
- 800m 森山丈一郎(津川) -- 2分55秒0
- 走高跳 森山丈一郎(津川) ----- 1m25
- 走幅跳 崎山嗣央(嶺間) ----- 3m84
- 4×100mリレー
津川区 ----- 1分09秒0
- 1000mリレー
大木区 ----- 3分11秒8

小学女子の部

- 100m 柳岡うらら(大木) ----- 17秒3
- 400m 柳岡麗葉(大木) --- 1分19秒1
- 走高跳 美里霞(大木) ----- 0m95
- 走幅跳 宮國心音(吉川) ----- 2m81
- 4×100mリレー
大木区 ----- 1分13秒1
- 1000mリレー
大木区 ----- 3分24秒0

中学男子の部

- 100m 1年 湧川惺穂(津川) -- 15秒6
- 100m 2年 島袋創八(大木) -- 14秒7
- 100m 3年 湧川晴世(津川) -- 12秒9
- 200m 大城幸助(天川) ----- 27秒1
- 1500m 柳岡碧輝(大木) --- 5分02秒4
- 3000m 與那嶺琉(吉川) --- 11分03秒2
- 4×100mリレー
津川区 ----- 58秒5
- 走高跳 浜川亮磨(津川) ----- 1m20
- 走幅跳 下地秀吉(大道) ----- 4m80
- 砲丸投 清村優心(大木) ----- 9m02

中学女子の部

- 100m 1年 島袋さくら(大木) 16秒1
- 100m 2年 石原毘佳里(大道) 18秒1
- 100m 3年 豊見城甘雨(嶺間) 16秒9

- 200m 名嘉真藍夢(大木) ----- 38秒1
- 800m 松川莉緒(土原) --- 3分01秒6
- 走高跳 島袋さくら(大木) ----- 1m20
- 走幅跳 兼本有梨奈(吉川) ----- 3m40
- 砲丸投 糸洲陽南乃(大道) ----- 5m67

一般男子の部

- 100m 豊見城玄聖(嶺間) ----- 13秒2
- 200m ホジャティ響(津川) --- 28秒1
- 400m 山城俊希(津川) --- 1分10秒4
- 800m 運天功倅(大道) --- 2分38秒7
- 1500m 運天功倅(大道) --- 5分49秒4
- 5000m 大浜敏幸(大道) -- 23分10秒2
- 10k m 塚本恭子(宮良) -- 46分42秒0
- 4×100mリレー
大木区 ----- 55秒2
- 4×400mリレー
津川区 ----- 4分31秒2
- 走高跳 知念勇伍(大木) ----- 1m50
- 走幅跳 豊見城玄聖(嶺間) ----- 4m59
- 三段跳 狩俣亮介(嶺間) ----- 10m26
- 砲丸投 大浜佑太(大道) ----- 9m22
- 円盤投 大浜佑太(大道) ----- 22m75
- やり投 池間凜音(天川) ----- 39m60

一般女子の部

- 100m 島乃遥(津川) ----- 17秒4
- 200m 本村琴美(嶺間) ----- 34秒1
- 400m 本村琴美(嶺間) --- 1分17秒7
- 4×100mリレー
嶺間区 ----- 1分10秒0
- 走高跳 森山要(津川) ----- 1m05
- 走幅跳 春島杏実(吉川) ----- 3m14
- 砲丸投 古謝友恵(津川) ----- 3m64
- 円盤投 仲本結女(吉川) ----- 19m41
- やり投 高江洲舞香(嶺間) ----- 23m38

壮年の部

- 30代
- 100m 久高陵太郎(宮良) ----- 14秒4
- 1500m 野里俊(大道) ----- 6分47秒5
- 走高跳 長崎晋也(嶺間) ----- 1m45
- 走幅跳 長崎晋也(嶺間) ----- 4m60
- 砲丸投 西筋優貴(大木) ----- 10m03
- 円盤投 西筋優貴(大木) ----- 25m56
- 40代
- 100m 湧川農(津川) ----- 13秒4
- 800m 砂川博喜(大道) --- 2分57秒7
- 走高跳 島袋雅也(大木) ----- 1m50
- 走幅跳 島袋雅也(大木) ----- 4m39
- 砲丸投 村山春昭(宮良) ----- 8m92
- 円盤投 仲筋広行(津川) ----- 24m02
- 50代
- 100m 知念貴明(大木) ----- 14秒6
- 砲丸投 知念貴明(大木) ----- 8m86
- 60代
- 100m 渡口逸雄(大木) ----- 16秒1
- 年代別リレー
大木区 ----- 1分00秒9

総合順位

1位	津川区	143.5点
2位	大木区	138点
3位	嶺間区	132.5点
4位	大道区	122点
5位	宮良区	49点
6位	天川区	43点
7位	吉川区	33点
8位	土原区	14点

大会タイ記録!

40代 走高跳	島袋雅也(大木)	1m50
---------	----------	------

令和6年度 幼少中合同運動会

令和6年9月28日(土)、小学校グラウンドにおいて令和6年度幼少中合同運動会が開催された。当日は雨で一時中断をしながら「元気 笑顔 全力で楽しもう! ~熱く輝け! 限界突破だ!! 多良間っ子~」のソーガンのもと、児童生徒の皆さんがかけっこやダンス、エイサーの練習の成果を披露していた。

閉会式で中学校三年の兼本有梨奈さんは「ダンスもエイサーも練習より素晴らしかった。雨だったが土砂降りになりながら皆で踊った思い出ができたのでよかったと思う。」と話し、多良間島での最後の運動会を締めくくった。



開会式



元気に退場する幼稚園の皆さん



児童生徒によるアナウンス



パラリラパレード



幼稚園かけっこ



中学生の5色綱引き



Let's パニパニダンス!



家族で二人三脚



地域の皆さんによる“まっじくっじリレー”



ふしゃぬふエイサー
「多良間世ぬ兆し」



ふしゃぬふエイサー
「ネオ・ソウル・チョウビン」



小学校校歌遊戯

写真で見る



「多良間島の八月踊」

仲筋字

仲筋正日の早朝、
御嶽で豊年を祈願

かつて、多良間島の八月踊は「八月御願」と呼ばれていた。「奉納踊」は島で創作された民俗踊りのみが演じられていたが、明治の中期頃になって「古典踊」や「組踊」が首里を中心とした沖縄本島から伝搬された。

古老の伝承によれば、塩川では明治二十八、九年ごろ「忠臣公之組」と「手水の縁」が上演されていたようだ。これらのことも考えれば「組踊」が演じられるようになったのは、明治二十年代だといわれている。

ところで「八月御願」は各御嶽に豊年を祈願し、その際、神前に「奉納踊」を演じることが慣例であった。今回は原点到り、ティパズミ、スクン、各御嶽への祈願の模様を含め、3日間にわたる八月踊の写真を表裏紙も含め紹介する。
(来間)

ティパズミ(手始で歌三線を奏する地謡座)



八月踊の前日は舞台等を飾り、スクン(仕込)が本番さながら行われる



仲筋正日の早朝に両字のウガンに供物が並び、配膳を確認する森山実夫(左)と仲筋字会長(右)



御嶽の神前にお供えして、豊年への感謝(八月踊の成功を祈願する)泊御嶽



土原ウガンの入口に祝豊年の飾りで観客を迎える



小学生・中学生による二才踊



ボーゾガマを連れて狂言「多良間シユンカニ」



笑いを誘う仲筋狂言の定番「リンキ」



獅子頭にお酒、清めの塩を供え出番を待つ



着付けに化粧と本番前の各座は忙しい



入念に着付けをする師匠達も真剣だ



微笑ましい化粧の様子。将来の担い手だ



総引きを終えると「福禄寿」から演目が始まる



若衆踊は小・中学生が演じる





鬼虎出羽



仲宗根豊見親出羽



組踊「忠臣仲宗根豊見親組」豊見親一行(左列の登場に飛び出で立つ与那国島の鬼虎一行



女踊



スクン(仕込)で組踊「忠臣身替」を演じる。右は八重瀬大主。



テイバズミ(手始)で長者の大主の演目「笠離子」を披露

塩川字



組踊「忠孝婦人(大川敵討)大川の按司を滅ぼした合茶の按司の登場。右は村原の美貌の妻乙樽



長者の大主と笠離子(カシヤバサ)



悪霊を祓い舞台を清める獅子舞から始まる



端踊座の師匠による着付けは気が引き締まる



仲筋正日の早朝に各御獄で八月御願を行う。豊年祈願後に氏子で祝う(嶺間御獄)



狂言「浜千鳥」中学校の先生が演じる



女踊



若衆踊



忠臣身替の亀千代と母、弟金松と乙鶴



組踊「忠臣身替」口上を述べる八重瀬大主



狂言「少女誘拐事件」昭和初期の青木雅英(村長・泉議)作と云われている



奉納踊を終えた「別れ」の夜、神前に豊年と感謝を祈願する



舞台の熱演に見入る客席



多田名大主は舞台裏からの関(とき)の声で長刀を構える



組踊「多田名組」。多田名大主の出羽

令和6年11月

ひとりごと
村長の
たうけー
むぬゆむ



今年の八月踊も盛会のうちに終わった。組踊で昨年は、仲筋字会の一番組「仲宗根豊見親組」、塩川字会の一番組「忠臣身替」で字幕表示の解説がついた。今年は両字会とも、組踊二組すべてに字幕表示の解説がつき、内容が分かりやすかった。観光客にもわかりやすく喜ばれた。平成13年に仲筋字会が「東京国立劇場」公演の際、字幕表示の解説がつき、多良間にもできないものか、想い続けていたが、一括交付金を活用して、ようやくできて感無量だ。たずさわった関係者の皆様に感謝。

多良間の八月踊では、仲筋字会に「仲宗根豊見親組」と「忠孝婦人」(村原組)。塩川字会に「忠臣身替」と「多田名組」の4組が演じられる。組踊で物語を盛り上げ欠かせないのが、歌・三味線である。「別離」の場面などで、よく使われるのが、「伊野波節」「東江節」「散山節」である。村史「芸能編」、「ふるさとの歌」(与那覇政牛著)で内容を見てみたい。

伊野波節(にゅふあぶし)。生き別れの悲嘆の場面でよく歌われる。「仲宗根豊見親組」では、おおがま・くいがまが父母との別れの場面で歌われる「生き別れてやんす、かね苦しやある、嵐し声のあらは、我身やきやしゆか」(生き別れさえこんなに苦しいのに、もしも万一の場合、わたしはどうしよう)。「忠臣身替」では、亀千代が母や弟との別れの場面で同じ歌詞「生き別れてやんす、かね苦しやある、嵐声のあらは、我身やきやしゆか」と歌われるが、曲名が「生き別れふし」となっている。また、若按司が自分の身代わりになって、敵方に下っていく亀千代を送る場面で歌われる(東江ふしとなっている)。「大川敵討」では、村原の妻乙樽(うとうだる)が敵の谷茶城に若按司を取り返しに行く時、夫の村原やその母親が見送って悲しい別れをするときに歌われる。その場面の歌詞が「義理の道やれば、留めてとめらん」(義理の道だから 留

めようにもとめられない)「のかすとかにある、夢の世界や」(どうしてこのようなことになったでしょうか、夢のなかの出来事のような)。

東江節(あがりーぶし)。親子兄弟等の別離の場面でよく歌われる。「仲宗根豊見親」組では、おおがま・くいがまが、船築(ふなちく)に急かされて父母の前から立ち去る場面で、「ああけ、生別れてすや、与所のうえと聞ちやる、けふや身上に、なるかしんけ」(生き別れということは、よその遠いところの出来事と聞いていたが、今日は自分の身の上の出来事とは思ってもよらなかった)この歌によって悲哀の場面が一層深まってくる。俗に「アーキー小」とも言われこの節も組踊に歌われる。また、一旦死を賭して別れたが無事目的を果たして生還した場合によく歌われる。たとえば大川敵討では、村原が思子(うみんが)との再会で「あーけ、夢かやゆら」(夢でございましょうか)と歌われる。忠臣身替では、亀千代が無事目的を果たして生還し若按司との対面の時「あけ(き)夢がやゆら」と歌い再会を喜ぶ感激の場面となっている。

散山節(さんやまぶし)。悲嘆の場や離別する時の場面等においてよく歌われ、悲哀の曲想をもつ。「忠孝婦人」第2幕村原の母、妻(とうじ)乙樽、産子(なしくわ)思子(うみんが)三人の出羽の時に歌われ

る。「誠かや実(じつ)か我肝(わちむ)ほればれと 寢覚(ねざみ)おどろきの夢の心地」(ほんとうのことなのか わが心はぼうぜんとなって まるで夢を見て驚いて覚めたような心もちである)。「忠臣身替」で亀千代が母と弟の最後の別れの場面で歌われる。「義理とめて互に、思切やいをすか、誠是迄の別れとめは」(義理だと思つて互いにあきらめているが、本当にこれが別れだと思つと、悲しくてならない)「多田名組」では、千代松が屋比久と別れ多田名大主のところへ下つていく場面で歌われる「親の為やてと、やあかと我ないふたり、慈悲しらぬ敵に、くたて又いきよる」(親のためを思つても守役のやかあと私の二人は、慈悲知らぬ敵のもとへ降つていくのである)。

多良間の八月踊りは、仲筋字会の福祿寿が口上で述べるように、「一番に若衆踊り、二番に女踊り、三番に笠踊り、四番からは色々の狂言」を3回繰り返して「組踊り」が演じられる。人口減少による後継者不足が課題となっているが、コロナ後4年ぶりに開催された昨年・今年と、若者の活躍が目立っている。頼もしい限りであり、おもしろやがなぎ(永遠に)継承できることを切に願う。昭和51年には国の重要無形文化財に指定されていて、ユネスコの「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」にも掲載予定となっている。

あつきーの協力隊OG日記

皆様こんにちは、地域おこし協力隊OGのあつきーです♪

朝晩日ごとに涼しくなり、秋も深まってまいりましたが、皆様お元気で過ごしてでしょうか。

9月・10月はおかげさまで忙しくしており、島外への出張などでバタバタとしておりました。様々な方に「あつきーさんは気づいたら島にいないでいつの間にか戻ってるね〜(笑)」と冗談を言われることも。幼いころから放浪癖(?)があったようで、「公園で知らないお友達に話しかけに行っていて、お菓子をもらっていた」等、両親には多大な迷惑をかけた自覚はあります(笑)。

閑話休題。9月末は「日本で最も美しい村連合」の仕事で、同じ連合加盟村の「長野県木曾町」のクラフトフェア、「木曾の手仕事市」に行っておりました。木曾町と聞いてピンときた方もいらっしゃるかと思います。私が協力隊時代に多良間で物産展をして頂いたこ

ともあり、退任後も交流が続いております。

全国の手仕事の作家さんが集まる盛大なクラフトフェア。こちらに、多良間で手仕事をされている作家さんお二人とご一緒に来店してきました。普段内地では見かけない、沖縄ならではの「月桃編み」「紅花(たらま花)染め」などに興味を持って見て頂ける方も多く、とても有意義な機会となりました♪

関係者の間では早くも来年はどうする?という話も出ており、手仕事を通した繋がりが広がっていきそうな予感がしています。お店にご興味のある方は、是非観光振興課までお声がけくださいね!



令和6年度 下半期職員会

10月1日(火)、役場2階会議室において令和6年度下半期職員会がおこなわれた。伊良皆村長の代読で運天副村長は、「ワークライフバランスの充実や業務の負担軽減・改善が求められている。中長期的な目線で仕事の質を本気で変えていく、職場環境を改善していく努力が大事である。これまでの既成概念にとらわれない、新たな着想で組織全体の効率化と行動力の向上に向けた制度設計や仕組みづくりをお願いしたい。」と述べた。



令和6年度下半期職員会

水道のはなし

第32回 令和6年11月号
水道担当 清村

2か月ぶりとなりました。今回は、水質検査について。

水質検査は、法律で毎月実施することが義務づけられています。多良間村では、原水4か所のポンプ場(仲筋No.1、No.2、No.3、塩川No.1)と、浄水3か所(多良間村役場、多良間中学校、多良間空港)でサンプルを取水します。そして、そのサンプルは、その日

のうちに検査するため、必ず飛行機の「1便」に載せなければなりません。そこで、水質検査のある日(毎月最初の月曜日が基本)には、早出する必要があります。5時半ごろには出勤して準備をし、6時ごろからサンプル採水を行います。多良間空港の1便目の貨物受付は、出発時刻の70分前までと決まっています。その時間を過ぎてしまうと載せられなくなってしまいます。担当になった当初、そのことを甘く考えて、ちょっと遅れて、こっぴどく注意されました。(笑)

送る前に守ってね、大切な手紙のルール。

手紙やはがきなどの信書は、原則として、日本郵便株式会社及び信書便事業者だけが取り扱うことができると定められています。

信書とは、手紙・はがきなどの「特定の受取人に対し、差出人の意思を表示し、又は事実を通知する文書」のことです。

※宅配事業者の宅急便やメール便、郵便局のゆうパックやゆうメールでは、原則として、信書の送付はできません。

送付の前にご確認をお願いします。

- 総務省ホームページ 信書のルール
https://www.soumu.go.jp/yusei/shinsyo_rule.html



お問い合わせ先 | 総務省 沖縄総合通信事務所 信書便監理室 電話 098-865-2388

沖縄県 最低賃金

令和6年
10月9日から
時間額

952 円

前年比
56円 UP

最低賃金とは、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

WEBで確認

最低賃金に関するお問い合わせは 沖縄労働局または 最寄りの労働基準監督署へ

最低賃金 特設サイト

賃金引上げ 特設ページ

賃金引上げに向けた 支援策等を掲載しています。

賃金引上げ特設ページ

中小企業事業者の皆さんへ

業務改善 助成金 最大 600万円を 助成

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

第50回沖縄県畜産共進会 出品に係る奨励金交付式

令和6年10月15日(火)、役場において、第50回沖縄県畜産共進会に村代表で牛を出品する湧川惺穂さん、湧川畜産、豊見城畜産に奨励金が贈られた。

伊良皆光夫村長は「農家の皆さんの毎日の飼養管理、日々の努力や改良などで技術が高まり、多良間村の総合優勝が近づいていると思う。現在畜産において厳しい社会情勢だが、県畜産共進会を良い成績で収め、今後のバネにして頑張っていたきたい。素晴らしい結果になるようお願いしたい。」と激励した。

今回初めて参加する湧川惺穂さんは「毎日シャンプーや散歩をして丁寧に育ててきたので、県大会でも良い成績を収められるようにしたい。」と意気込みを語った。



奨励金を受け取る
湧川惺穂さん(中央)、
湧川農さん(右)
(湧川畜産)

ウガンプトウキ

10月16日(水)、ウガンプトウキ(御願解け)が行われた。



塩や酒をお供えし、豊作を感謝



世帯数と人口

(令和6年9月末現在)

総世帯数	539 (7)		
総人口	1,032 (8)		
男	570	女	462
区 別	人 口	世 帯 数	
土 原	66 (0)	38 (0)	
天 川	81 (0)	49 (1)	
津 川	93 (1)	48 (0)	
宮 良	66 (0)	32 (0)	
嶺 間	145 (4)	66 (1)	
大 道	171 (3)	93 (4)	
大 木	256 (1)	122 (1)	
吉 川	150 (-1)	88 (0)	
水 納	4 (0)	3 (0)	
出 生	2	死 亡	1
転 入	9	転 出	2

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119 番
警察官派出所	(79-2010) 110 番
急病人／多良間診療所	79-2101
歯科診療所	79-2162
停電／沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水／役場住民福祉課	79-2623
断水／水道担当	090-1179-5449
家畜疾病／役場産業経済課	79-2503
ガス専用／JA 多良間	090-6859-2355

9月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動 …5件 ヘリ搬送 …2件

※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう



ご寄付ありがとうございます。

来間 トシ 様(宮古島市) 渡久山 春吉 様(宮古島市)

ハロウィン 集会

トリックオアトリート!
お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ



保育所ハロウィン集会



仮装した幼稚園の皆さん

編集後記

- 11月になり、2024年も残り2か月となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
- 10月、11月はピンダアース大会や村民運動会、多良間島一周マラソン大会などイベントが盛り沢山です。広報担当としても、島が活気づいている様子取材し皆様にお伝えして参りますが、なによりも皆で協力し楽しむことが大事だと思います。島全体で盛り上げていきましょう！今月も広報誌へご協力頂いた皆様、ありがとうございました。(大城)



踊り手も観
る人もひと
つ、べーたが
「八月踊」